

令和 4 年度（第 2 期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・社会人特別選抜）

入学試験問題（小論文）

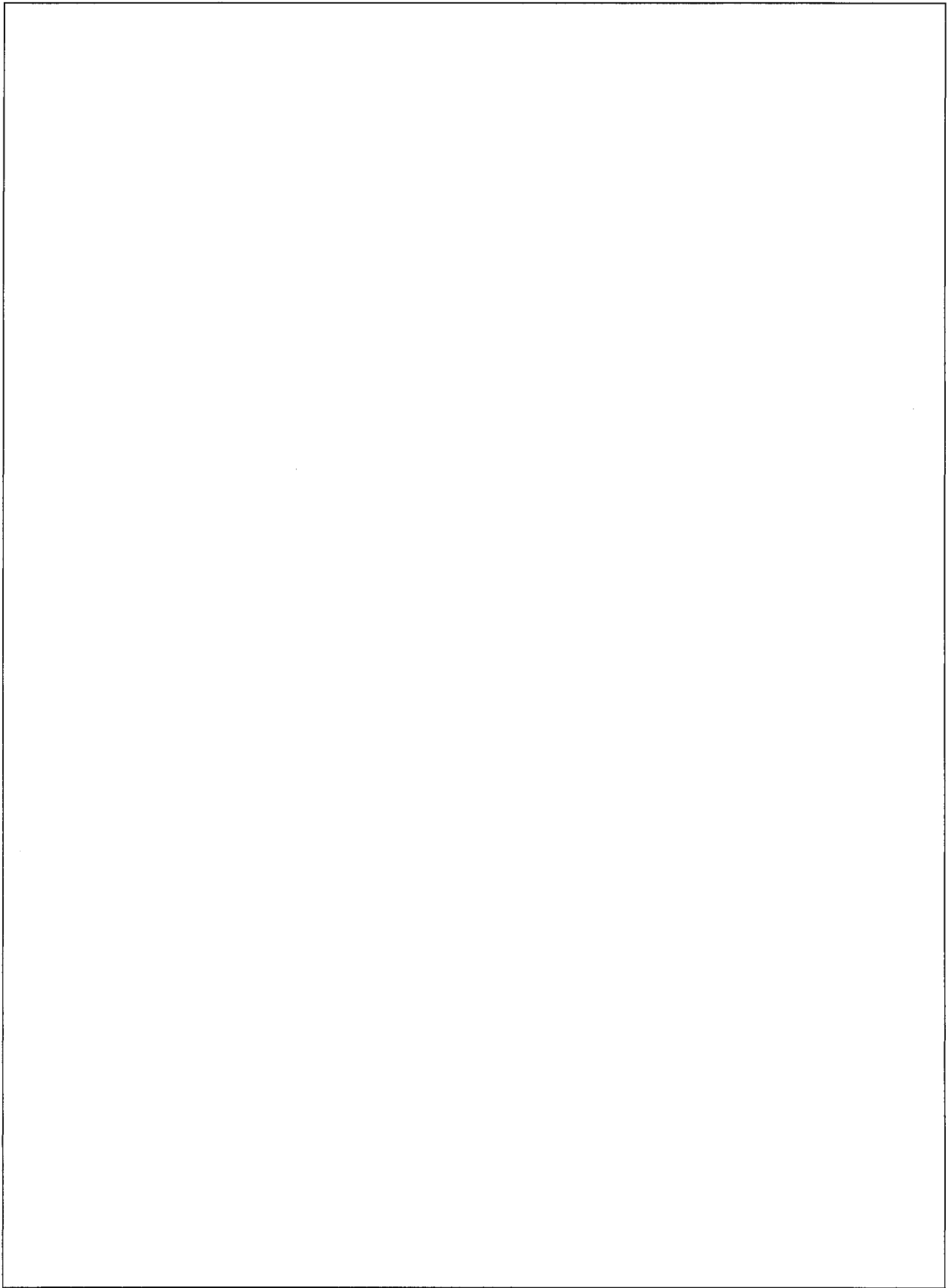
注 意

- 1 試験時間は 1 2 0 分。
- 2 問題紙は 7 枚（表紙を除く）、解答紙は 2 枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。

設問 I

以下の文章を読み、(1)(2)の問いに答えなさい。

ここに当該文献の
6 ページ最初から 9 ページ7 行目と、
55 ページ最初から 60 ページ2 行目が入ります。



(出典) 佐藤学, 第四次産業革命と教育の未来 ポストコロナ時代の ICT 教育, 岩波ブックレット 1045, 岩波書店, 2021 年 より, 一部改変

- (1) 下線部(1)で、日本は自動機械化する労働の割合が高い国の一つとあるが、その理由について考えられることを第二次・第三次産業革命時の日本の変化をもとに答えなさい。
- (2) 下線部(2)で、「第四次産業革命では学び続ける労働者を必要としている」とあるが、あなたはどうか考えるか。あなた自身の社会人経験も踏まえながら 600 字程度で述べなさい。

設問Ⅱ

5 ページからの資料は中央教育審議会による「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」（平成 30 年 11 月 26 日）に関わる「資料 2：大学への進学者数の将来推計」（http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/042/siryo/_icsFiles/afieldfile/2018/03/08/1401754_03.pdf 最終確認日 2022 年 1 月 15 日）から一部を抜粋したものである。当該資料に基づいて以下の 4 点について述べよ。

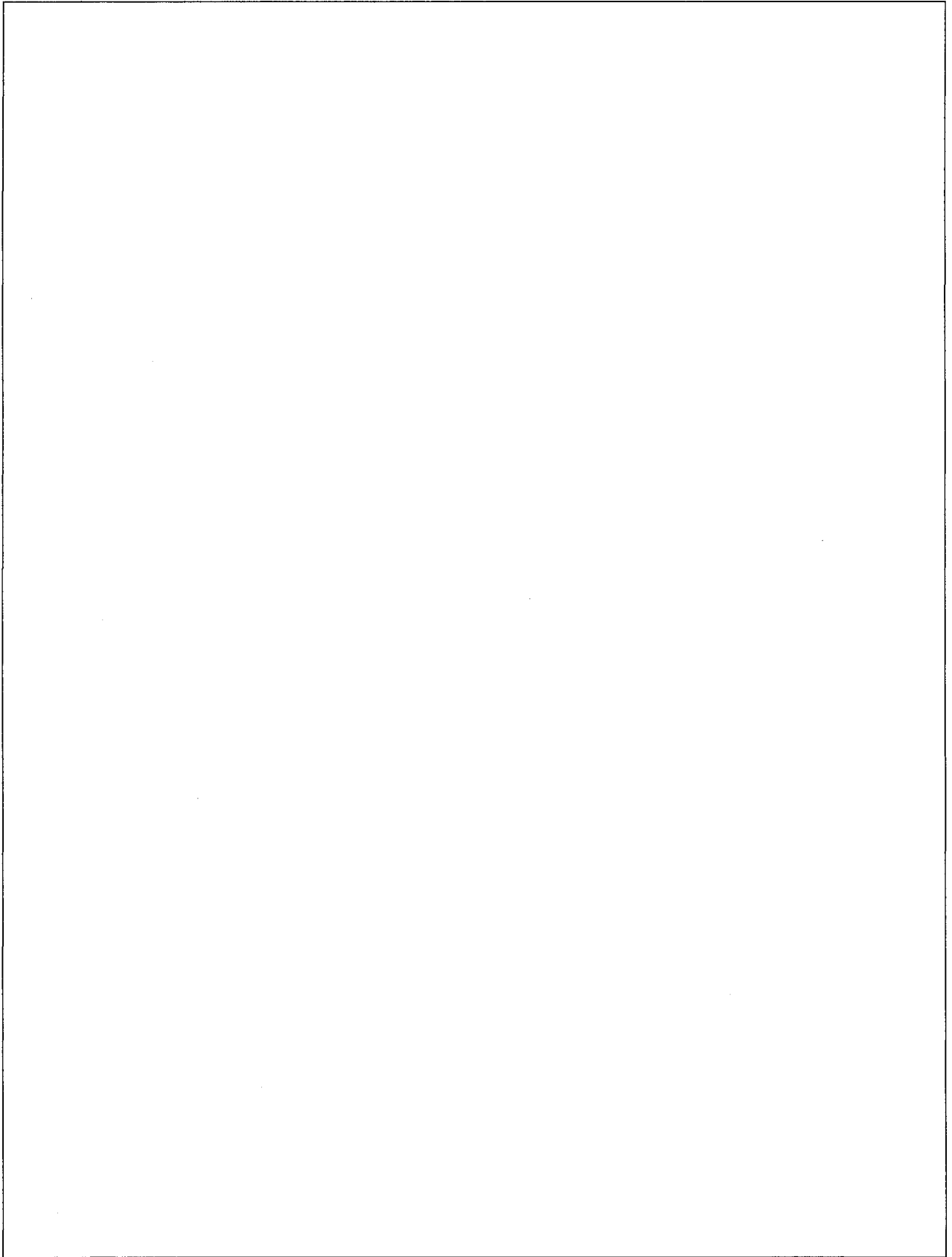
- (1) 「推計の考え方」（5～6 ページ）で述べられている推計方法に関して、自身が考える問題点を 3 点以上述べよ。
- (2) そのうえで、それらの問題を解決したうえでの新たな推計方法のあり方について自由に述べよ。
- (3) 「直近の大学進学率の推移（男女別）」（7 ページ）のグラフに示されている 3 つの折れ線（全国合計・全国男・全国女）はそれぞれ凡例のいずれを指すものであるかを述べよ。

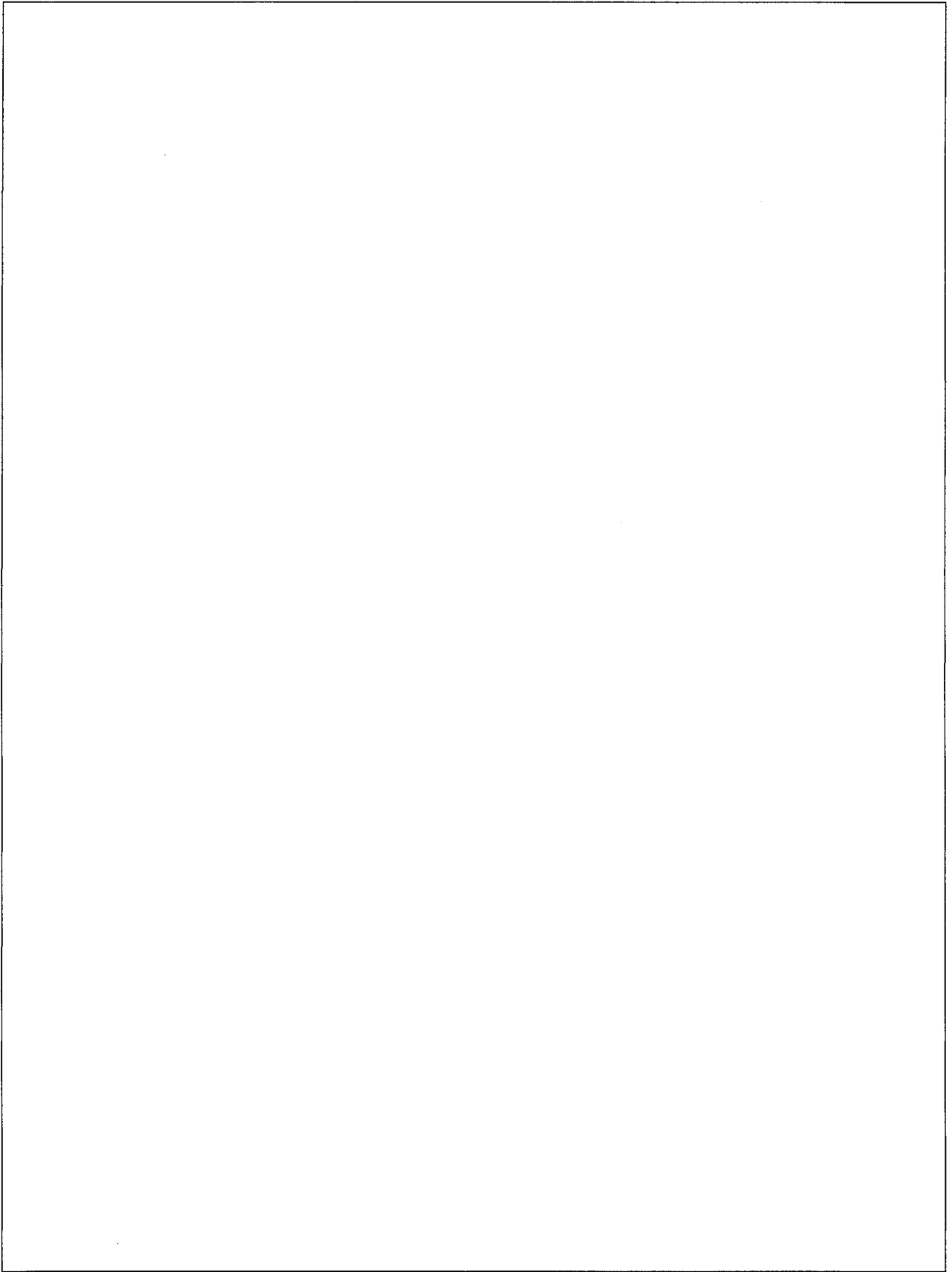
一番目に進学率が高いもの（ ）
二番目に進学率が高いもの（ ）
三番目に進学率が高いもの（ ）
- (4) 同グラフに基づき明らかになることと、そこから予想される今後の大学進学率の変動について予想されることを述べよ。

ここに、

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/042/siryo/__icsFiles/afieldfile/2018/03/08/1401754_03.pdf

の1ページ～3ページまでが入ります。





令和4年度 (第2期試験)

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(前期課程・一般選抜および社会人特別選抜および
外国人留学生特別選抜)

臨床心理学コース

入学試験問題 (専門科目)

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚(表紙を除く)、解答紙は5枚。
3. 解答は所定の用紙に記すこと(設問Ⅰ～設問Ⅲの解答は各1枚の解答紙を用いて、設問Ⅳの解答は2枚の解答紙を用いて、(1)～(4)を1枚目、(5)～(8)を2枚目に記入すること)。

.....臨床心理学コース.....

【設問Ⅰ】 心理職の秘密保持義務とその例外について述べなさい。
(20 点)

【設問Ⅱ】 バイオ・サイコ・ソーシャルモデルについて述べなさい。
(20 点)

【設問Ⅲ】 行動療法を用いた心理支援の進め方について、強迫性障害を例として述べなさい。
(20 点)

【設問Ⅳ】 以下の用語をそれぞれ5行程度で説明しなさい。
(各 5 点)

- (1) アクティング・アウト
- (2) 自己一致
- (3) 予期不安
- (4) リカバリー
- (5) 心理的離乳
- (6) 集団思考
- (7) Visual analogue scale (VAS)
- (8) ノンパラメトリック検定

(以下余白)